

平成 22 年度 定期総会 議事録

- ・ 第 1 号議案 平成 22 年度事業、収支決算、監査報告の件
- ・ 第 2 号議案 平成 23 年度事業計画、予算案の件
- ・ 第 3 号議案 役員改選の件

日 時:平成 23 年 4 月 16 日(土) 午後 5 時 00 分より

場 所:TKP 共済サロン

参加者:25 名(委任状 507 名)

■ 総会に先立ち、今総会の成立宣言が成立された。

■ 議長に泉 詩織氏を選出し、議事が進行された。

第 1 号議案 : 平成 22 年度事業、収支決算、監査報告について議長より説明があり異議なく承認された。

第 2 号議案 : 平成 23 年度事業計画、予算案について議長より説明があり異議なく承認された。

第 3 号議案 : 役員改選・幹事選出について議長より説明があり、会長に林祐次氏、副会長に平石顕司氏、永坂圭司氏、会計に河端新氏、監査に佐藤公博氏、澤田大輔氏の立候補を受け、異議なく承認された。

平成 22 年度 事業報告

1. 学 術 局

①千歳リハビリテーション学院共催 分科会 開催 平成 22 年 11 月 13 日

「精神科領域における急性期作業療法」

講師 小林正義先生(信州大学医学部保健学科作業療法学専攻教授)

②第 13 回臨床教育研究会 開催 平成 23 年 4 月 16 日

「住宅改修～住環境整備の基礎～」

講師 黒田能隆様(株式会社パナソニック電気エイジフリーショップ 北海道 FC 本部)

③学院際への協力 平成 22 年 9 月 26 日「フランクフルト売り」売上金 ¥20,000 は学院へ寄付。

2. 事 務 局

①異動届の収集と登録。

②平成 22 年 11 月 29 日に卒業予定者への説明会を実施。

③PT63 名、OT21 名新入会員の登録。

④勉強会案内用にアドレス登録の呼びかけと登録。

3. 広 報 局

①学友同窓会会報の作成・発送

②アンケートの実施

勉強会にて実施。アンケート結果は定例会議、広報にて報告。

③メールシステムの活用

会員のアドレス収集を継続して実施。広報誌にて登録の呼び掛け実施。

④学友同窓会ホームページの管理運営

各研究会・行事後に更新。

【平成 22 年度総括】

■**学術局**:今年度も昨年同様、第 13 回臨床教育研究会を企画・実施しました。また新たな試みとして、千歳リハビリテーション学院と連携した勉強会を企画・実施しました。会場の確保や案内において不備が生じ、円滑な運営に支障がでてしまいました。また、講師決定に時間がかかったことも反省として挙げられます。新たな取り組みもみられたことから、今後も各局との連携を強め、来年度に向け円滑な運営を心がけ努力したいと考えています。

■**事務局**:今年度も各局員で上記の事業を分担しながら行っております。E-mail に関しては勉強会先行案内用のメール登録を継続。勉強会案内のため、更なる呼びかけとこれまで収集したアドレスの有効利用が来年度の検討事項。今年も卒業生への説明会を開催し、入会の呼びかけを行った。3 月以降に新入会員の新規登録を行う予定。

■**広報局**:ホームページにて議事録、広報誌など更新を行った。更新に関しては、今後も迅速な対応を心がけていく必要がある。また、広報誌等で不明会員への呼びかけなども今後検討していきたい。広報誌に関してはおおよそ従来通り行うことができた。内容に関しては勉強会の案内や報告、事業内容を掲載した。また勉強会についてのアンケートも引き続き実施。今年度は会員に興味をもってもらえるようにイラストも交え作成を行った。今後も広く会員に閲覧してもらえるように改善していきたい。

平成 23 年度事業計画

■ 学術局

平成 23 年度事業計画

今年度も会員皆様の知識・技術の向上を深める場を提供していきたいと考え、平成 23 年度 PT・OT 分科会、第 14 回臨床教育研究会を予定しています。来年度も会員のニーズに合わせた企画ができればと考えています。また、今年度の反省を生かし、各局と連携を強め、より円滑な運営をしていきたいと考えています。

■ 事務局

- 異動届提出の徹底:届出のあった会員、現会員の状況を会議内で報告し他役員と情報を共有し届提出を呼びかける。
- 会員情報の適正化:所属先に対し会員の在籍確認を行う。異動届け未提出により情報提供の出来ない不明会員について学院と協力して改善していく。
- 年間予定の作成:早期より事業・学術の会議・行事予定も含めて作成する。
- 新規会員・役員の勧誘:卒業生の時期に合わせて勧誘活動を展開する。
- 会運営の全体把握と他局活動のサポート
- E-mail の活用:アドレスに関しては入会時や各期での更なる収集を行う。勉強会案内などのため、これまで収集したアドレスの有効利用を検討。
- 学院祭への参加協力

■ 広報局

平成 23 年度事業計画

- 学友同窓会会報の作成・発送
前年に続き、最低年 2 回程度の発行予定。必要に応じ作成し、会員への情報発信を行う。
- アンケートの実施
臨床教育研究会・分科会にてアンケート実施予定。各局の活動内容により増加する予定。
- メールシステムの活用
前年に引き続き、会員のアドレス登録を呼びかける。
- ホームページの管理
定例会議、各研究会、行事後に更新予定。

平成 23 年度 役員改選

■会長	： 林祐次	PT 4 期(夜間)	(北星病院)
■副会長	： 平石顕司	OT 2 期(夜間)	(千歳病院)
	永坂圭司	OT 7 期	(苫小牧東病院)
■会計	： 河端新	PT11 期	(北星病院)
■事務局長	： 塚田花奈恵	PT 9 期	(北星病院)
事務局員	： 有澤沙織	OT 4 期(夜間)	(北星病院)
	磯野一徳	OT 9 期	(北星病院)
	玉井友美	PT13 期	(北星病院)
	三上雄也	PT14 期	(北星病院)
■学術局長	： 伊藤哲成	PT12 期	(千歳豊友会病院)
学術局員	： 福士史人	OT 9 期	(千歳豊友会病院)
	神谷博則	PT14 期	(千歳豊友会病院)
	佐藤あかり	PT14 期	(千歳豊友会病院)
	河内偉記	OT10 期	(千歳桂病院)
■広報局長	： 志田春樹	PT 5 期(夜間)	(苫小牧東病院)
広報局員	： 芝本麻子	PT12 期	(苫小牧東病院)
	木村亮太	OT10 期	(苫小牧東病院)
	小林美穂	PT13 期	(苫小牧東病院)
	納谷真萌美	PT13 期	(苫小牧東病院)
	酒井義和	OT11 期	(王子総合病院)